HOUJI P 2017 APE 初夏号

> ジナル商品の開発に踏み切ったの 低迷を打破するために自社オリ

その企業さんは、売上げの

でした。

る合同商談会でのこと

新年度がスタートしてもう! 定な季節もよ うやく落 凸の新録がきれい

きっかけは昨年、

どうでしょう。 多いような気 まるのは毎年この季 も結構いるなと気づく。 さんの周りは がします。 春にかけて、 昨年から今年の けれど、やはり 節の通例ではある かが終わって何かが始 になってふと、あれ?周りに ようやく具体的に取り組めそう 昨年終わり頃からそう考えてい べきことを実行しよう。 見直して、目標を達成するためにやる 自分の仕事に対する価値観や方向性を 残念だっ 動いた」人が 皆

も短いこと。 なかったこと、納期があまりに 品書体としての必然性を感じ 品なのに、それぞれを違う人 名な書家さんでもなく、見せ ラになること、職人さんが著 が作成してテイストがバラバ イラストと文字が顔になる商 ていただいた手書き文字に商

出回っていること。 は、その手の商品はもうすでに市場に そして何より、その付加価値を除いて 念でなりませんでした。 が出来ていれば・・・私はとにかく残 もしこの企画が決まる前に関わること

> 願いいたします 思います。

準備が出来次第紙面でお伝えしたいと

今年度もどうぞよろしくお

れたようでした。文字の方は、

その企

の注目度とオリジナル性にかけておら 気にたくさんの種類を発売することで 合わせたデザインでの商品企画で、 られませんが、文字とイラストを組み でした。具体的なことはここでは述べ

> 約40種類の商品のイラストを依頼し ちデザイナー、イラストレーターに、 きする、という付加価値に加え、私た 業さんの職人さんがひとつひとつ手描 たいというお話でした。 質問の時間になって、 私は、イラ

新しいことをする。

0

七年は

転 機 の

だけで」とお答えになりまし するということで付加価値を 方は、「弊社の職人が手描き いかお尋ねしました。担当の セットでやらせていただけな た。しかも、一ヶ月ほどで作 付けたいので今回はイラスト

成して、年末 刷の時に商品 のカタログ印 とも決まって を掲載するこ

いるようでした。

ました。 ることを皆さんにお伝えする。 今の私に、そしてこれからの私に出来

ご依頼を受ける一歩手前の位置から皆

にて実行していきます 形にして発信することを今年度の目標 ずは私が出来ることをちゃんと見える でもいい形でお役に立てるように、 一緒に考えられるように、 ま

そのことがあってから、ずっと考えて 5 一歩手山川 の 心 冒 か

じゃだめだ何かしなきゃ、でも何をす そう感じました。 えしなければならないのではないか。 形で自分に出来ることをちゃんとお伝 聞けるようにしたい。だけどそうなる させてしまう・・・これではいけない 分からない。そう日々頭を悩ませそし いました。どの企業さんも、このまま にはまず私が、もっと皆さんに分かる ご依頼をいただく前の段階からお話が て時間のないままとりあえずスタート ればいいのか誰に相談したらいいの

ストだけでなく、文字の方も

新たに必要なことがいくつも見えてき う認識すると、見直しの必要なこと、 伝えきれていない私の怠慢ということ だまだ伝わっていないことがある。 なのです。 た」そういわれたとしたら、 小路さんはデザインだけかと思って 伝えているつもりでも、 ちゃんと

## よりハイレベルなものを

仕事場であるシェアハウスの仲間、音楽制作をし る合同会社マレックスタジオさん、昨年から でのコラボも実現し、さらにそれを拡げてい ランを進行しています。グラフィックと音楽 合わせて出来ること、そして、組み合わせ で2倍ではなく、4倍、10倍の効果が得 られるようなものをご提案していきたいと思って います。音楽って、言葉でどれだけ説明してもな かなか伝わらないもの。そして音楽を、個々のク



ライアントさんにどのような形で提供出来るか、 どんな形で「見せる」のか。そのあたりをいろ や店舗さんに、実はこんな PR の方法が す!ということを、外部のさまざまな -さんのお力も借りながら作ってい

それを目指して走りたいと思います。

## デザインと イラストと

## 路 好

制作ルーム / 大阪府南河内郡河南町 148-2 www.d-i-p-shouji.com mail@d-i-p-shouji.com

作品 FB ページ /

https://www.facebook.com/y.shouji1214